

公民館報

須戸町公民館 知日 野良 15 円
発行所 昭栄堂印刷所
印刷所 昭栄堂印刷所
発行日 毎月15日

珍プレーが続出 体育館狭しと大ハッスル

町民体育館で室内レクリエーション大会

五日の朝、午前七時に花火を打ち上げた。雨に降りはじめ、第五回目を迎えた町民運動会。中止となり、町民体育館において室内レクリエーション大会を行いました。参加者は約五百名、各チームの応援席をつくり、くりひろげられる競技・珍プレーに大きな声援を送っていました。



午前十時に開会し午後二時半に終了しました。このふんどし、来年も大雨の場合は室内でも、対抗による町民運動会ができるのではないかと、思っています。とにかく楽しい一日でした。

去年の大会も二週にわたり雨が降って、やむなく中止になり、二年ぶりの運動会だと関係者も張り切っていたが、今年もとうとう雨にたられ室内レクリエーションに切り替えられて行われた。しかし心配された出足もまあまあで、楽しい一日を町民体育館で過ごした。

大観衆を迎えて 豪華な芸能まつり

民謡保存協会

当町における最も古い伝統をもち、常にリリーダ的のな歩みを進めてきた民謡保存協会が、去る十月四日町民体育館で大発表会を開催しました。前宣伝の宜しきを得て午前中より続々と集まった観衆は開会時には既に一千名を越え、さしもの大体育館も心なしか狭いような感じがしました。会には名司会者渡辺久則氏による「正調俵根第一」より「小須戸小唄」へ

第二部「民謡新津松坂」より「花笠音頭」へ、全員参加のフイナレ「新湯湯甚句」と、正味五時間息もつかせぬ熱演が続けられました。特に東京よりはるばるお越しになって特別出演を頂いた、家元の菊泉寿三之輔先生をはじめ社中の諸先生、地方(シカタ)をお引受け頂いた新湯の鈴木節美先生並に社中の方々による本格的なすばらしいご演技には、ただ

栄ある

紺綬褒章を受賞 茂林寺 土田古洞氏



本町三丁目の土田古洞氏(八三才)より先ごろ小須戸町に教育基金として、百万円のご寄附があられましたが、このたび同氏に栄えある紺綬褒章が



写真コンテスト 撮影 横川 白井 晃

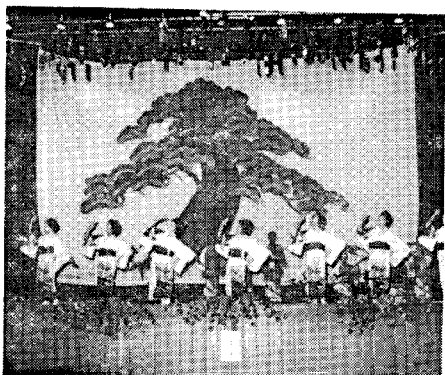
コスモス

いまい ゆうすけ

しづくと
秋陽はあはく
沈みゆく
コスモスの白
逆光にして
庭前の
コスモス一枝
小揺れして
露こぼれけり
月に静寂に

※次回テーマは自由です。

ただらうとりと眺めさせられました。応援出演の長寿大学民謡クラブ・姫の会・矢代田民謡研究グループの皆さんも、美事なものであります。



大成功だった発表会

なたきり老人を 励ます

ライオンズクラブ

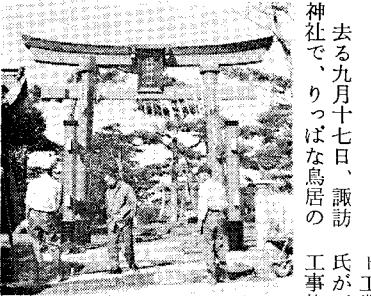
小須戸町ライオンズクラブでは、奉仕の精神に基き町の小中学校や保育所に、クズ籠や遊具などを寄贈し、中央公民館の竣工に当っては各室に大時計を寄附して喜ばれておりますが、このたびの老人週間に小須戸町の

長寿大学案内

十月後半
二〇日(月) 書道
二二日(水) 全体学習
二八日(火) 書道
十一月前半
一日(土) 囲碁
五日(水) 民謡
一〇日(月) 書道
一二日(水) 家庭
一五日(土) 囲碁

諏訪神社裏参道に りっぱな鳥居

田巻氏が奉納



去る九月十七日、諏訪神社で、りっぱな鳥居の竣工式が行われました。この赤い大鳥居は新町一丁目の田巻コンクリート工業の社長・田巻一氏がご寄贈されたもので、工事施行は同氏の長兄・一男さん。

公民館へ御寄附 新潟市文京町にお住ま いの本町出身田村薫さん より、運営費の一助にも と金一万円のご寄附があ りました。

家庭奉仕員を 募集します

小須戸町役場
ねたきり老人家庭奉仕員増員のため、次の要項で公募いたします。
一、採用人員 一名
二、応募資格 年令四十

土俗信仰 地蔵さまと地蔵講

柏 大治

信濃川通りの石仏地蔵さまは、渉地蔵さまが目につく。今春強風で祠(ほこら)が倒れ、新しい祠に心をあつた人達の寄附に祭られていた。年々信濃川の犠牲になる人達の供養のために祭られていたが、現在は本町一丁目の小松屋さんがたてたものを、現在尾崎屋さんが管理している。祭は毎年七月二十三日だが、今年から五月十五日に改めたこと。また小向と横川浜境に大きな石仏地蔵さまが祀られています。管理者の武田作さんの奥さんをわづらわして開帳して頂き、非常に精巧で福徳門四段になっていました。お祭は七月二十三日、供物「すず」に二番町鈴木スイトなどの文字が見られ、お宅には大菩薩地蔵尊などの旗が多く遺っていた。年号のよめには大正五年七月二十三日高野姓、明治三十九年七月廿三日、吉田とみ、のなどがあり天保頭のものも古いので処分したともいわれました。縁起はおわかりないようです。故武田兵助さんからは昔は横川と小向境で渡舟があり、ある時舟が沈み村人二、三人が溺死供養とその安全のために建

才までの女性で、普通自動車運転免許を有する者。
三、採用期日 昭和五十年十一月一日。
四、職種及び給与
(1)町社会福祉協議会に所属し、ねたきり老人の日常生活の世話をを行うほか、ひまわり号を運転して、ねたきり老人の寝具等を月一回以上乾燥する業務に従事する。
(2)勤務時間は毎日午前九時から午後五時までただし日曜及び祝祭日は勤務を要しない。
(3)給与は月額七、一三〇円とする。(ただし諸手当を含む)。
五、応募期限 昭和五十年十月二十四日正午までに次の書類を町民生活課に提出。
(1)履歴書 一通
(2)健康診断書 一通
(3)自動車運転免許証の写し 一通
六、採用試験 昭和五十年十月二十七日、面接及び口答試験を行う。
七、採用内定者決定 昭和五十年十月三十日まで本人宛通知する。八、その他くわしいことは町民生活課福祉係へおたずねください。

